

第 284 回液体クロマトグラフィー研究懇談会

主催 (公社) 日本分析化学会液体クロマトグラフィー研究懇談会

期日 2月24日(火) 13時~17時

会場 オルガノ株式会社 [東京都江東区新砂 1-2-8, 電話: 03-5635-5191]

交通: 東京メトロ東西線「東陽町駅」下車(3番出口)徒歩7分

開催趣旨

近年はHILIC、ミックスモードなど新しい充填剤が多く市販されるようになり、より良い分離を得るための検討の幅も広がっています。一方で、ODS以外の充填剤を使用した経験が少ないLCユーザーも、まだまだ多いのではないのでしょうか。本例会では様々な充填剤の特徴と分析例、使いこなすためのアドバイスをご講演いただきます。

講演主題: 「最新のカラム事情と使いこなしのワザ」

講演

講演主題概説 (オーガナイザー) (13:00~13:05) (株)日立ハイテクサイエンス) 阿部 敬子
(LC分析士二段)

1. 「HILICカラムの上手な使い方~条件検討の鉄則5カ条と保持予測ツールのご紹介~」 (13:05~13:30)
(メルク(株) 深澤三恵子 (LC分析士初段)
2. 「ユニークなHILICカラム: ペンタヒドロキシ固定相OH5カラムの紹介」 (13:30~13:55)
(シグマアルドリッチジャパン(同)) 松本真理子 (LC分析士初段)
3. 「2ndチョイスとしてのコアシェルカラム 逆相からHILICまで」 (13:55~14:20)
(株)クロマニックテクノロジーズ) 塚本友康 (LC分析士初段)
4. 「バイオセパレーションカラムの上手な使い方」 (14:20~14:45)
(サーモフィッシャーサイエンティフィック(株) 本城 靖子 (LC分析士二段)

休憩 (14:45~15:10)

5. 「新技術を用いたHPLCカラム~ポリマーライニングボディーカラムとMIXモードカラム」 (15:10~15:35)
(株)島津ジーエルシー) 佐藤友紀 (LC分析士二段)
6. 「逆相カラムにおける表面チャージテクノロジーの紹介」 (15:35~16:00)
(日本ウォーターズ(株) 津田葉子 (LC分析士初段)
7. 「フェニルヘキシルカラムの特徴-分析ノウハウやODSとの比較-」 (16:00~16:25)
(一財)化学物質評価研究機構) 赤坂 裕也 (LC分析士二段)
8. 総括「充填剤とカラム」 (16:25~17:00) (東理大薬) 中村 洋 (LC分析士五段、LC/MS分析士四段)

参加費 LC 研究懇談会会員: 1,000 円, 協賛学会 (日本分析化学会, 日本薬学会, 日本化学会)
会員: 3,000 円, その他: 4,000 円, 学生: 1,000 円 (参加費は当日申し受けます)

情報交換会 講演終了後, 講師を囲んで情報交換会を開催します (会費 4,000 円)。参加希望者は必ず事前にお申込みください (参加費は当日申し受けます)。

申込締切日 開催日の 5 日前 (土休日を含まず) までにお申込みください。

申込方法 参加希望者は, 氏名, 勤務先 (電話番号), LC 会員・協賛学会員・その他の別及び情報交換会参加の有無を明記のうえ, FAX または E-mail により下記あてにお申込みください。参加証は発行致しませんので, 直接会場にお越しください。(定員締切後の申込につきましては後日ご連絡します)

申込先 〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田ハイツ 304 号 公益社団法人
日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会 (電話: 03-3490-3351, FAX:
03-3490-3572, E-mail: kondankai-hp@jsac.or.jp)